

# シェアリングエコノミーに関するアンケート調査

## 調査結果の概要

- ・岐阜・愛知では、車や住宅を新品で所有したい人の割合が高い。
- ・インターネット型シェアサービスは、認知度・利用経験ともにばらつきがあり、利用経験者はフリマアプリを除いて少数。
- ・半数以上がインターネット型シェアサービスを「利用したくない」と回答。
- ・現時点ではインターネット型シェアサービスは黎明期と考えられる。個人間取引の不安払拭や、簡単でわかりやすい仕組み作りなどが求められる。

## 調査要領

1. 調査方法 インターネットによるアンケート調査
2. 調査内容 シェアリングエコノミーに対する意識調査
3. 調査期間 平成29年8月3日～4日
4. 回答状況 有効回答1,260名 回答者の内訳は図表1のとおり

図表1 回答者の内訳

地域別	(人, %)			
	男性	女性	計	構成比
岐阜県	210	210	420	33.3
愛知県	210	210	420	33.3
全国	210	210	420	33.3
合計	630	630	1,260	100.0

年齢別	(人, %)															
	岐阜県				愛知県				全国				合計			
	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比
30歳未満	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	126	126	252	20.0
30歳代	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	126	126	252	20.0
40歳代	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	126	126	252	20.0
50歳代	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	126	126	252	20.0
60歳以上	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	42	42	84	6.7	126	126	252	20.0
合計	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	630	630	1,260	100.0

未婚・既婚の別	(人, %)															
	岐阜県				愛知県				全国				合計			
	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比
未婚	85	55	140	11.1	90	63	153	12.1	94	69	163	12.9	269	187	456	36.2
既婚	125	155	280	22.2	120	147	267	21.2	116	141	257	20.4	361	443	804	63.8
合計	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	630	630	1,260	100.0

職業別	(人, %)															
	岐阜県				愛知県				全国				合計			
	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	構成比
公務員	12	4	16	1.3	10	4	14	1.1	13	5	18	1.4	35	13	48	3.8
経営者・役員	7	1	8	0.6	9	0	9	0.7	6	1	7	0.6	22	2	24	1.9
会社員	117	44	161	12.8	111	44	155	12.3	107	46	153	12.1	335	134	469	37.2
自営業・自由業	33	4	37	2.9	18	9	27	2.1	14	5	19	1.5	65	18	83	6.6
専業主婦(主夫)	0	86	86	6.8	0	92	92	7.3	0	87	87	6.9	0	265	265	21.0
パート・アルバイト	4	56	60	4.8	16	46	62	4.9	18	42	60	4.8	38	144	182	14.4
学生	7	1	8	0.6	8	5	13	1.0	9	3	12	1.0	24	9	33	2.6
その他	5	5	10	0.8	9	2	11	0.9	17	6	23	1.8	31	13	44	3.5
無職	25	9	34	2.7	29	8	37	2.9	26	15	41	3.3	80	32	112	8.9
合計	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	210	210	420	33.3	630	630	1,260	100.0

(注) 端数を四捨五入しているため、内訳の合計等が合致しない場合がある。

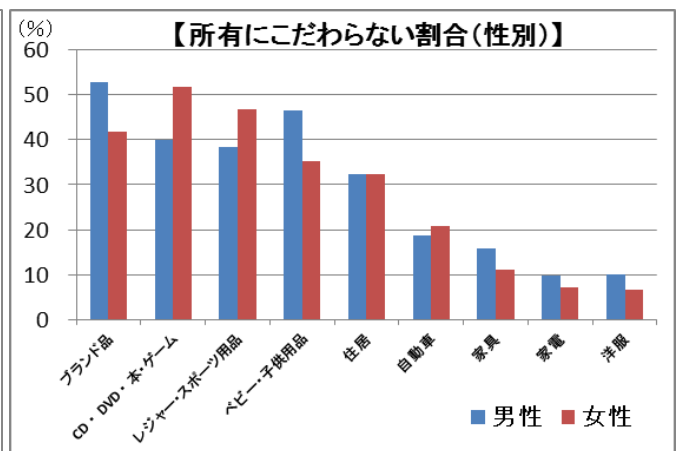
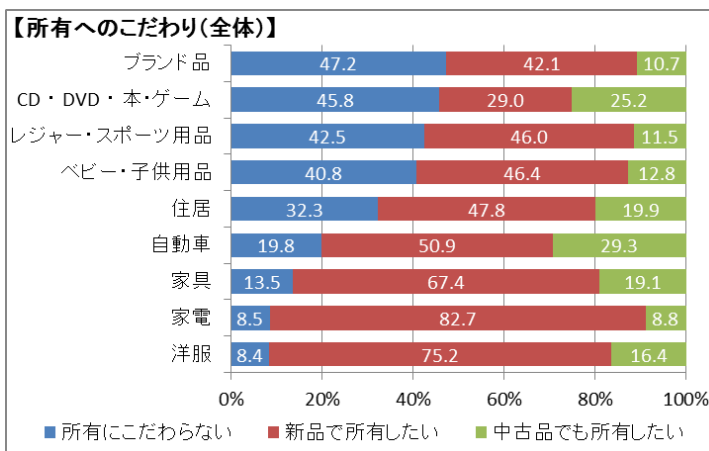
## 1. 調査の目的

近頃「シェアリングエコノミー」という言葉を目耳にする事が多い。「シェアリングエコノミー」とはモノ・サービス・場所などを、個人間で貸し借り・交換・売買する仕組みである。現在、インターネットを介して、車・部屋・個人のスキルなどをシェアする「シェアサービス」事業が次々と

立ち上がっており、これまでの商習慣が大きく変わる可能性がある。当地域をはじめとする消費者の、これらのサービスに対する意識や行動はどのようになっているのか。アンケート調査を実施した。

## 2. 所有へのこだわり

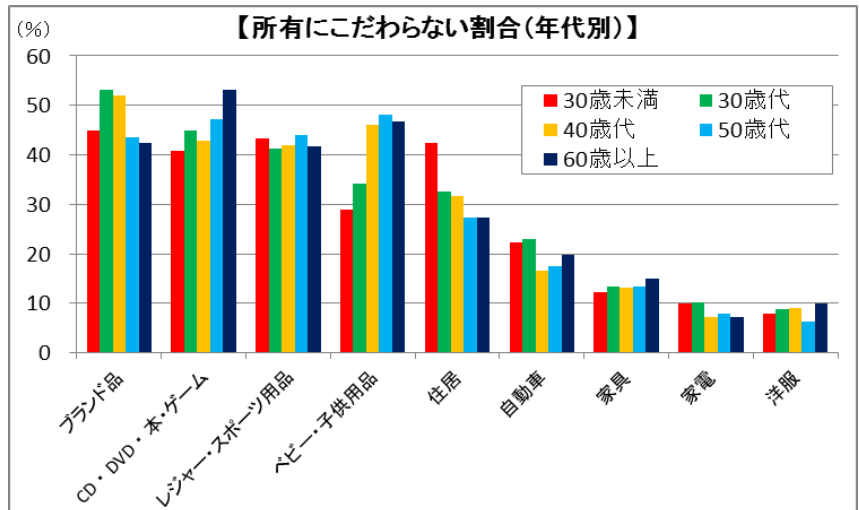
～岐阜・愛知では車や住宅を新品で所有したい割合が高い～



まずは、ものの所有についての考え方を尋ねた。所有にこだわらないものの上位は、1位ブランド品(47.2%)、2位CD・DVD・本・ゲーム(45.8%)、3位レジャー・スポーツ用品(42.5%)、4位ベビー・子供用品(40.8%)となった。上位には趣味のものや一時的にしか使わないもの、中位には住居や自動車などの高価なもの、下位には家電や洋服などの身の回り品が多い傾向があるようだ。

男女別に比較してみると、男性はブランド品や子供用品、女性はCD・本類、レジャー用品などについて所有にこだわらない割合が高かった。

年代別にみても、住居に関しては30歳未満が所有にこだわらない割合が高い。結婚などを経て、具体的に考えるようになるのかもしれない。

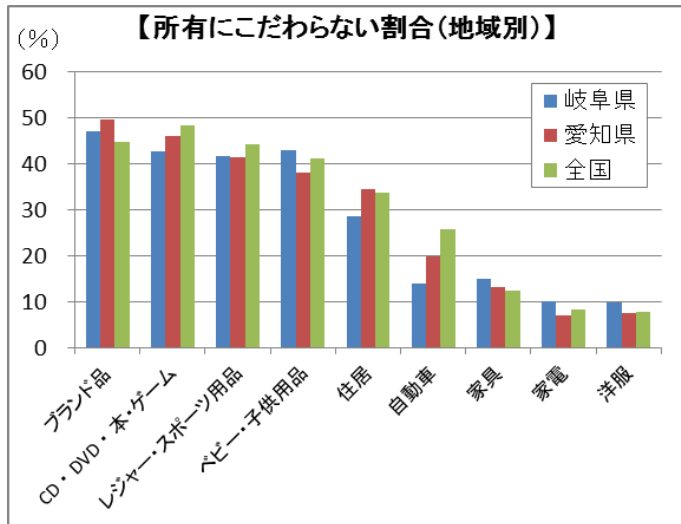


一方、ベビー・子供用品については40歳以上とそれ未満で大きく差があった。特に30歳未満では新品で所有したい割合が57.9%と突出して高かった。実際に子育てなどを経験することで、成長とともに不要になる事を実感するのではないかと考えられる。

地域別にみても、最も差が開いたのが自動車であった。所有にこだわる割合は、全国が74.3%であったのに対し、岐阜県が86.0%、愛知県が80.2%と、特に岐阜県で高いことが分かった。また、新車を所有したい割合は愛知県で最も高い。これ

は愛知県で自動車産業が盛んなことが影響しているのではないかと考えられる。

住居についても、岐阜県は全国に比べて所有にこだわる割合が高く、特に新築を望む割合が過半数を占めた。一方愛知県は、所有にこだわる割合は全国より若干低いものの、新築派は半分近くに上った。岐阜・愛知では全国に比べて新築を希望する人が多いようだ。



【自動車】 (%)

	所有にこだわらない	所有にこだわる	
		新品が良い	中古でも良い
岐阜県	14.0	86.0	53.3
愛知県	19.8	80.2	55.0
全国	25.7	74.3	44.3

【住居】 (%)

	所有にこだわらない	所有にこだわる	
		新品が良い	中古でも良い
岐阜県	28.6	71.4	51.7
愛知県	34.5	65.5	49.8
全国	33.8	66.2	41.9

### 3. 従来型シェアサービスについて

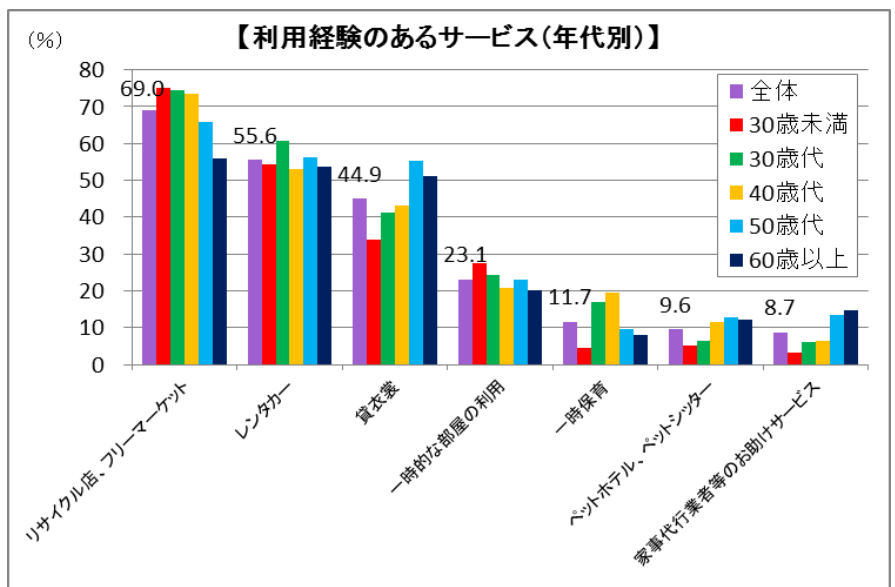
～リサイクル店・フリーマーケット、レンタカーは半数以上が利用経験あり～

従来からあるシェアサービスで、利用経験のあるものを尋ねたところ、1位リサイクル店・フリーマーケット(69.0%)、2位レンタカー(55.6%)、3位貸衣装(44.9%)となった。

年代別に大きな差があったのは貸衣装とリサイクル店・フリーマーケットであった。

貸衣装は概ね年齢が若いほど利用率が低い傾向にあった。結婚式で利用することが多いと考えられ、晩婚化、結婚式をしない層の増加、未婚率の上昇、衣装の低価格化などが原因ではないかと考えられる。

一方、リサイクル店の利用については、年齢が若いほど利用率が高く、30歳未満で75.0%と4人



に3人が利用している計算となったが、一番低かった60歳以上でも56.0%と半数以上が利用する結果となり、最も浸透しているシェアサービスであることが分かった。

## 4. インターネット型シェアサービスについて

～認知度・利用経験ともにばらつきがあり、利用経験者は少数～

### 【認知度】

知っているインターネット型シェアサービスについては、フリマアプリ(79.0%)、カーシェア(67.0%)、民泊(64.4%)などが高く、最も低い子育てシェアについては22.9%にとどまり、サービスによる認知度にばらつきがあることがわかった。

地域別にみると、全体的に愛知県の認知度が高い。特にカーシェアやライドシェアの認知度は愛知県で高く、地域の特性がでていようだ。また、ブランド品・洋服レンタルや

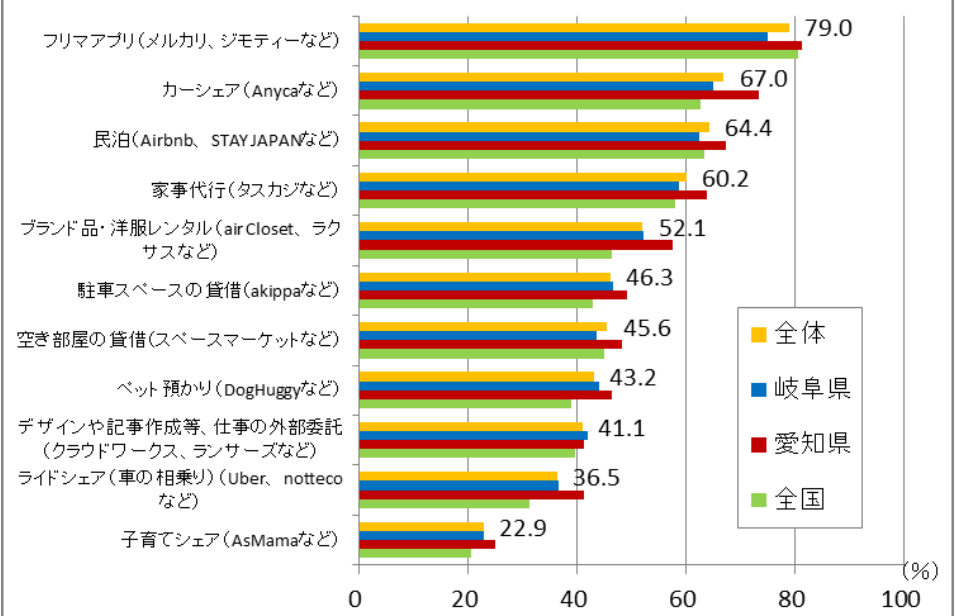
ペット預かりなどは岐阜・愛知で認知度が高い。

年代別にみると、全般的に年代が上がるにしたがって認知度が上がる傾向があった。逆に、若年層ほど認知度が上がる傾向があるのは、フリマアプリと仕事の外部委託であった。

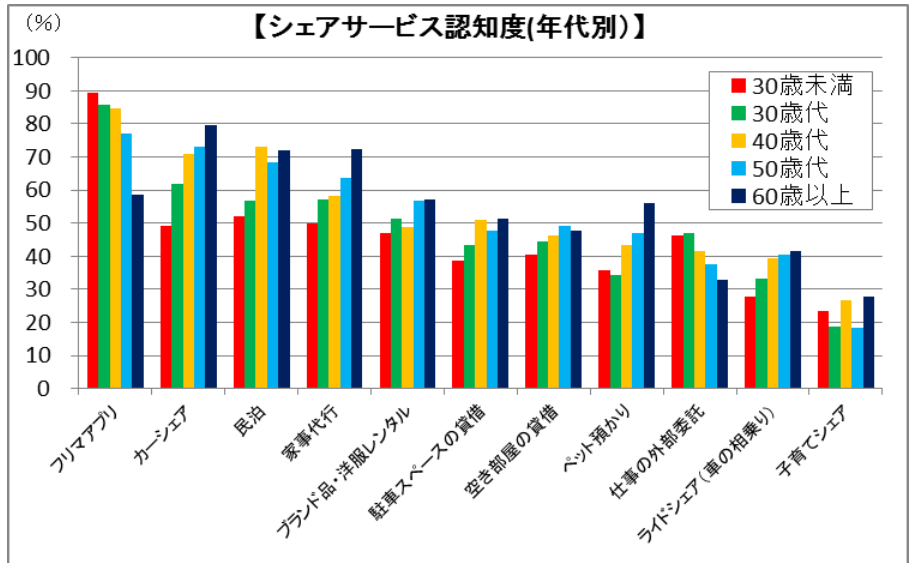
### 【利用経験】

実際に利用したことがあるかを尋ねると、認知度の割に利用経験者の割合は低かった。最も高いフリマアプリでも提供を受ける側(借りた・買った)の経験者は12.9%、提供側(貸した・売った)の経験者が12.7%であった。他は、駐車スペースの賃貸(提供を受けた)が8.5%であるのを除き、数%にとどまった。

【シェアサービス認知度(地域別)】

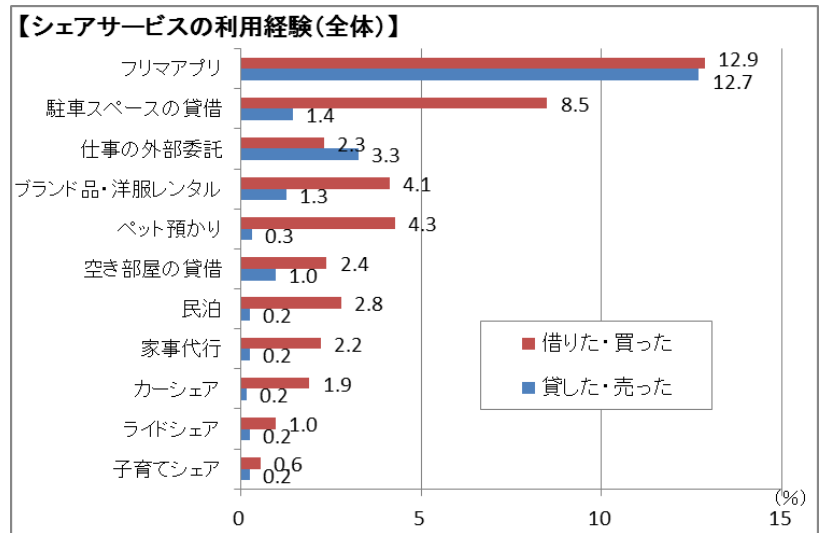


【シェアサービス認知度(年代別)】



また、全般的に提供を受ける側の方が利用経験者は多いが、仕事の外部委託については提供側の方が高い割合となった。

年代別にみると、フリマアプリは30歳未満が提供を受けた(26.2%)、提供した(25.8%)であり、いずれも約4人に1人が利用している計算となる。



【シェアサービスの利用経験(年代別)】

	フリマアプリ	駐車スペースの貸借	仕事の外部委託	ブランド品・洋服レンタル	ペット預かり	空き部屋の貸借	民泊	家事代行	カーシェア	ライドシェア	子育てシェア	%
提供した	30歳未満	25.8	0.8	6.0	0.4	0.8	1.2	0.4	0.8	0.8	0.4	0.4
	30歳代	21.4	1.6	4.0	2.8	0.0	1.2	0.4	0.4	0.0	0.4	0.8
	40歳代	7.9	1.2	3.6	0.0	0.4	0.8	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0
	50歳代	5.2	0.8	2.8	1.6	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60歳以上	3.2	2.8	0.0	1.6	0.4	1.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
提供を受けた	30歳未満	26.2	8.7	3.2	4.0	2.4	5.6	5.2	2.4	2.4	2.4	1.6
	30歳代	16.7	3.6	4.0	3.6	2.4	2.4	0.8	1.6	2.8	0.8	0.8
	40歳代	10.7	6.3	2.8	2.4	4.8	1.6	2.0	1.6	1.6	0.8	0.4
	50歳代	6.0	11.5	1.2	5.2	4.4	0.8	1.6	1.6	0.8	0.8	0.0
	60歳以上	4.8	12.3	0.4	5.6	7.5	1.6	4.4	4.0	2.0	0.0	0.0

## 5. 今後の利用意向について

～「利用したくない」が半数以上。今後は個人間取引の不安払拭などが必要。～

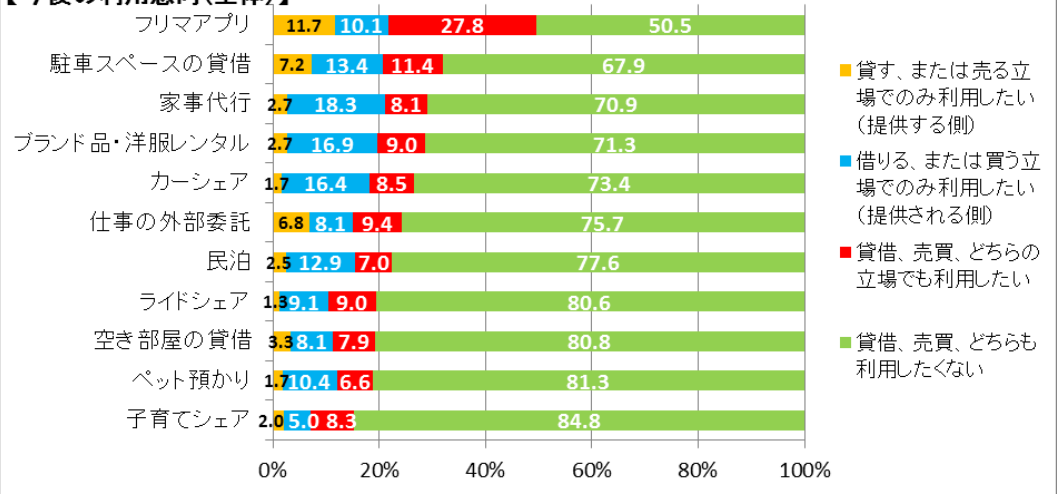
### 【今後の利用意向】

今後の利用意向については、フリマアプリ(50.5%)、駐車スペースレンタル(67.9%)以外は7割以上が「利用したくない」と答えた。フリマアプリは他と比べて利用意向が高い。下位2位は、ペット預かりと子育てシェアが入っており、対象者が限られるという理由

もあるであろうが、命を預けるサービスに対して慎重なのではないかと考えられる。

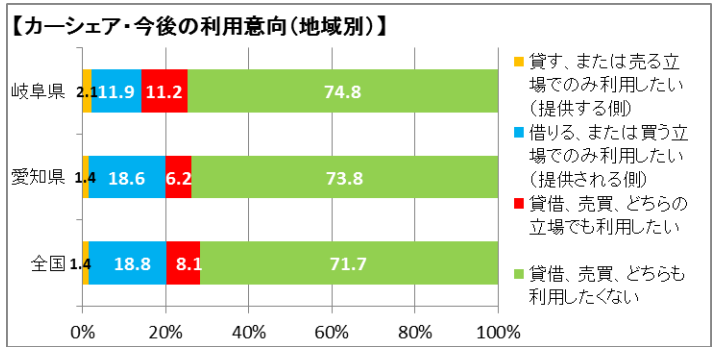
また、提供する側と提供を受ける側では、フリ

### 【今後の利用意向(全体)】



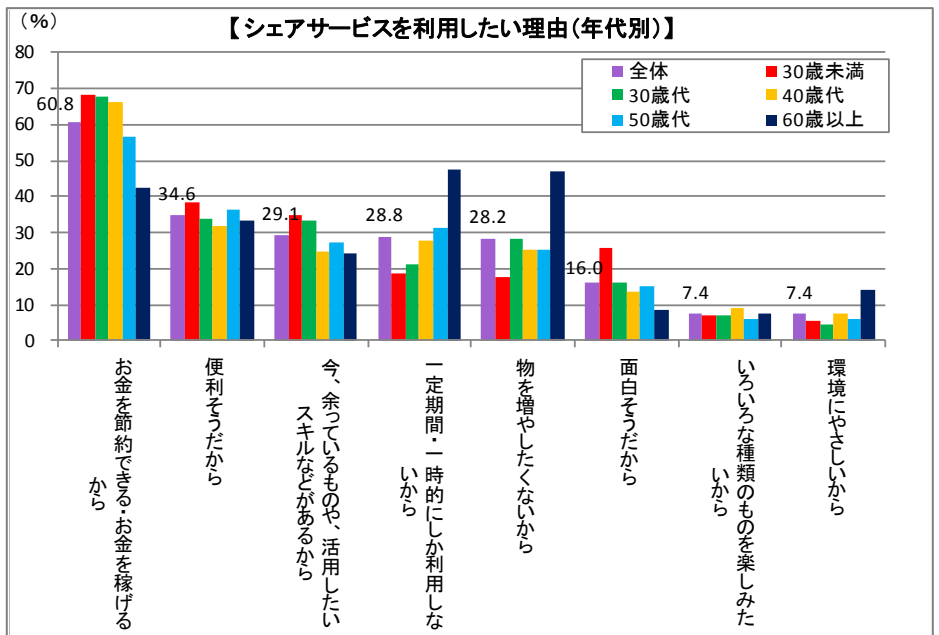
マアプリを除いて、提供を受ける側の方が利用意向は高かった。

「2. 所有へのこだわり」では、岐阜・愛知は自動車の所有にこだわる割合が高かった。カーシェアに対する利用意向をみても、「貸借、売買、どちらとも利用したくない」割合は全国と比べて高く、この結果からも所有を望む層が多いと考えられる。



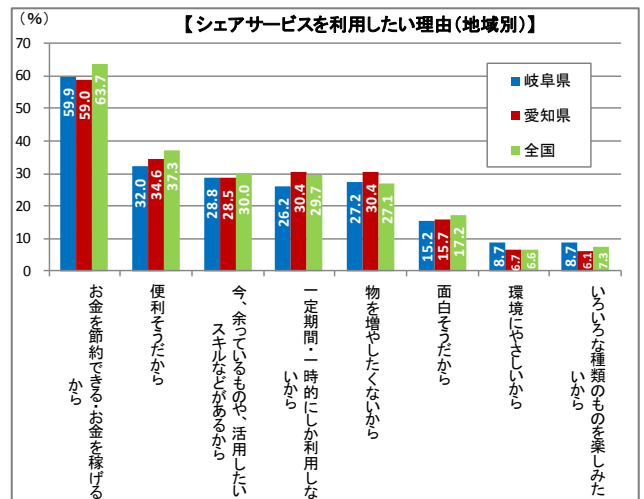
【利用したい理由】

「利用したい理由」を尋ねると、1位は「お金を節約できる・稼げるから」(60.8%)であった。しかしながらこれは年齢が若いほど高く、30歳未満で68.2%、60歳以上では42.4%と、25.8%もの差が開いた。また、30歳未満については「面白そう」も多く25.6%と、全体の16.0%を大きく上回った。



一方、60歳以上については「一定期間・一時的にしか利用しないから」が1位で47.7% (全体28.8%)、2位が「物を増やしたくない」で47.1% (全体28.2%)と割合が高かった。

地域別にみると、岐阜・愛知ではお金や便利さを求める割合は、全国に比べて低かった。岐阜県では「環境に優しいから」、愛知県では「物を増やしたくないから」が比較的高い結果となった。



### 【利用したくない理由】

「利用したくない理由」について尋ねると、「個人間のやり取りはトラブルがこわい」が51.7%で1位となった。2位以降は「面倒」37.5%、「仕組みがよく分からない」33.0%、「知らない人と貸し借り／売買したくない」31.5%と続いた。「知らない人と貸し借り／売買したくない」については年齢が上がるにつれ割合も高くなる傾向があった。逆に、「中古品やレンタルに抵抗がある」割合は、若年層の方が高かった。

地域別にみると、岐阜・愛知では、「仕組みがよくわからない」「決済方法に不安がある」などの割合が比較的高く、慎重な姿勢がうかがえた。

インターネット型シェアリングサービスは、現時点では黎明期にあるといえそうだ。今後、サービスを浸透させていくには、個人間取引の不安を払拭するとともに、簡単でわかりやすい仕組み作りが求められるだろう。

(研究員 高木 安希子)

